

平成 28 年度「アウトリーチ（訪問支援）研修」に係る研修計画書

【 1 . 機関・団体概要】

機関・団体名	特定非営利活動法人 北陸青少年自立援助センター
機関・団体代表者	理事長 川又 直
所在地	〒 9 3 9 - 2 2 0 4 富山県富山市万願寺 1 4 4 番地
電話番号	0 7 6 (4 6 7) 0 9 6 9
F A X 番号	0 7 6 (4 6 7) 3 5 9 7
メールアドレス 本研修担当者	farmfirm@ace.ocn.ne.jp 研修担当者：小室 哲平
H P アドレス	http:// www.haguregumo.com/
研修実施場所	同上
研修実施場所の最寄駅	地鉄バス 上二杉（かみふたすぎ）バス停（富山駅より約 35 分）
組織概要 （設立趣旨）	1987 年（2001 年に N P O 法人を取得）に設立し、若年無業者（ニート）等の自立に困難のある若者に対して、共同生活による基本的な生活習慣の改善や社会的自立への援助・相談、農業や介護等を通じた就業機会の提供などを行い、社会参加や自立の促進に寄与する。
職員数	全職員数 1 1 名（常勤 8 名 / 非常勤 4 名）
機関・団体における アウトリーチの特徴等 について	当法人が運営する高岡地域若者サポートステーション等に誘導するためのアウトリーチを行い、学習支援や職場体験、ボランティア体験、職場見学、生活訓練等の支援を行い、社会で活躍するための可能性を広げる。
機関・団体で運営している 相談・支援機関名	高岡地域若者サポートステーション Peaceful House はぐれ雲

【 2 . 平成 27 年度中のアウトリーチの実績概要】（訪問件数、対象、支援方法等を箇条書きで記載）

<ul style="list-style-type: none"> ・訪問件数...平成 27 年 2 月末現在 約 215 件 ・訪問 相談員が本人と会う（ サポステへ誘導 ） 進学、職業訓練、就労へ向けて支援を行う。 ・訪問 相談員が保護者・本人と会う 訪問 本人と会う（ サポステへ誘導 ） 以下同
--

【3. 過去3年間における国又は地方公共団体の委託事業や自主事業等】

(委託事業・自主事業名等やその概要について箇条書きで記載)

<ul style="list-style-type: none"> ・委託事業 2012年～2015年 地域若者サポートステーション事業(厚労省)(今年度も継続) 2014年～2015年 若年無業者集中訓練プログラム(厚労省)(今年度も継続) ・自主事業 Peaceful House はぐれ雲(共同生活寮)における若者の生活訓練・就労支援
--

【4. 過去2年間における子供・若者の支援に関する研修実績】

(他機関・団体職員、学生等の研修を行った実施概要<研修概要、他機関・団体名、期間、人数>を箇条書きで記載)

<ul style="list-style-type: none"> ・2014年 6月 2泊3日 NPO法人フェルマータ職員 2名 ・2014年10月 1泊2日 ひろメンタルクリニック臨床心理士研修 3名 ・2015年 6月 2泊3日 NPO法人フェルマータ職員 2名 ・2015年10月 1泊2日 ひろメンタルクリニック臨床心理士研修 4名 ・2015年 月 4泊5日 内閣府 アウトリーチ(訪問支援)研修 1名 ・その他

【5. 「アウトリーチ(訪問支援)研修」に係る講師(担当者)】

	「アウトリーチ研修」実施上の役割(職名)	氏名	・関連保有資格 ・アウトリーチの経験年数
1	研修責任者	川又 直	26年
2	研修主任	小室 哲平	8年/キャリアコンサルタント

【6. 研修生の受入条件、研修内容等】

	受入条件
受入可能な日程	平成28年10月24日～11月30日 *研修生の希望をとり、当団体と調整の上、研修期間を決定する
受入可能な人数	6名(但し、1期間につき2名まで)
保有資格の要否、その他の受入条件	特になし

研 修 内 容

下記の「初日」～「最終日」までの研修内容については、過去の実績に基づいた予定となります。
アウトリーチの同行やプログラム等の開催に応じて、随時、変更となります。

研修全体の概要	<p>共同生活施設(寮)「はぐれ雲」において、衣食住を共にした共同生活や共同作業、入寮する若者の当番作業等を通じて交流し、来所する形式での相談対応では見えにくい側面についての理解を深める。</p> <p>また、当法人が運営するサポートステーションに赴き、アウトリーチに同行する(または「はぐれ雲」からアウトリーチに同行)。</p>
研修初日の開始予定時刻 (午前の開始可)	8時00分(交通移動に時間を要する場合は13時00分でも可)
研修最終日の終了予定時刻 (午後の終了可)	11時00分
初日	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・法人概要、事業概要、研修内容、留意点等について説明 ・研修生の自己紹介、職務内容や経歴等の概略について説明を受ける ・当事者への対応(農作業、スポーツ、食事準備等)
2日目	<ul style="list-style-type: none"> ・当事者への対応(農作業、スポーツ、食事準備等) ・利用者のケース検討等
3日目	<ul style="list-style-type: none"> ・当事者への対応(農作業、スポーツ、食事準備等) ・アウトリーチに関するケース検討
4日目	<ul style="list-style-type: none"> ・アウトリーチに同行 ・訪問先(被支援者)のこれまでの支援経過について、同行スタッフよりレク ・訪問後の支援記録作成の補助 ・アウトリーチの振り返り
最終日	<ul style="list-style-type: none"> ・5日間の振り返り、今後の助言等
研修内容の配分	講義1：演習2：利用者対応6：その他1
研修生の宿泊について	<u>実地研修期間中は、当法人の寮の1室に宿泊してもらう</u>
実地研修における アウトリーチの回数(予定)	1回以上
備考欄	農作業やスポーツ等を行うため、それに適した服装等を用意すること。